

座間ロータリークラブ 45周年記念事業

ママチャリフェスタ2014 開催要項

エントリーはこちらから

あなたのスポーツがココにある
SPORTS ENTRY
www.sportsentry.ne.jp



ママチャリフェスタ2014開催要項

1、【事業趣旨目的】

高度成長以降、私たちの暮らしは交通手段の多様化・高速化（新幹線や飛行機の普及、高速道路網の整備、自動車の高性能化と保有台数の増加）、又テレビや携帯電話・インターネットといった、マスメディアと情報伝達手段の多様化により、便利で楽な暮らしを送る事が出来るようになりました。昭和時代に盛んだったアウトドア的な遊びは、インターネット等の通信システムを利用したハイテクゲームへと変化し、一人に1台携帯電話を持つ時代になりました。これらの急速なハイテク化と同時に、日本人の生活スタイル・消費スタイル・心の持ち方や捉え方も急激に変化し、かかる現象がいわゆる日本の伝統文化の崩壊を引き起こしているとも言えます。加えて、ゆとりや心の豊かさを失う事により家族崩壊をも引き起こし、今や大きな社会問題になりつつあります。

さらに交通事故に目を向けると、昨今は特にスマホ（携帯電話）の発展も大きく影響し、神奈川県内の人身交通事故は平成25年10月末には441件発生、内自転車関連事故は113件で全事故に占める割合は25.6%にもなりました。これらの事故では不注意やマナーの悪さ、ながら運転による事案が非常に多く報告されています。

座間ロータリークラブは昨年12月1日より自転車関連の道路交通法が大きく改正された事を良い機会と捉え、『悲惨な交通事故撲滅を・・・』をメインテーマに、子供と高齢者及び自転車等の二輪車の交通事故防止、並びに青少年健全育成を目的とした継続プロジェクトを提案致します。

上記テーマ達成を目的とした、危険を予測する真剣な学びの部分とチーム戦による自転車レースの楽しい部分を兼ね備えたイベントを開催し、本プロジェクトの趣旨と効果を理解した参加応募者を増やしていきます。イベントに参加する親子や友人同士の多数が共に楽しく勉強しレースをする事で、不参加の親子や友人・知人にイベント内容の優秀性や楽しさを伝え、次回応募の推奨をする等、地域社会の絆を深める間接効果が期待出来ます。又、自転車運転モラル向上意識を植え付けられたイベント参加経験者が増える事により、交通安全講習優良モデル施策として全国的な波及効果が得られると考えます。

前半には子供から大人までもが新交通ルールの講習を受け、自転車関連事故が自分のみならず周囲の人を不幸にしてしまう事を、そしてスタントマンによるスケアード・ストレートの体験により、身近な自転車が大切な命を失ってしまいかねない乗り物だと言う恐ろしさを、実感して頂きたいと思います。

後半には前半の講習を実践した自転車レースを通じ、安全に走行することで自転車が楽しい乗り物だと言う事も合わせて実感して頂きたいと思います。この自転車レースはチームで出場する事に意義があります。『ママチャリ座間GP』の最大の効果は、親子や友人・知人との絆が深まり「薬物使用防止や自殺防止」に繋がる事であり、これをサブテーマと致します。

『ママチャリ座間GP』は現代のスマホやテレビに向かって行う通常のゲームと違い、肉体がインターフェイスになる生々しい自転車レースを体感する、いわゆるプロセスと達成感が楽しめるリアルアクションゲームです。皆さんは今“やったー！”と大きな達成感を感じる瞬間ってありますか？あまりないですね。昨今多くの人にとって達成のモチベーションとなっているのは、自分の中から沸き上がる気持ちではなく、子供であれば学校や塾の成績、大人であれば立場や給料等である事が多いと思います。しかし、部活って、チームを組んで、得も言われぬ熱さで動けますよね。合唱コンクールや文化祭も、理屈なく、皆でひとつのものを作り上げるという根源的な熱で動きましたよね。そういった姿勢で町が主体となった、子供や大人たちが取り組める事業（場所）が今無いように思えます。『ママチャリグランプリ座間GP』によって、この根源的な情熱を感じられた時それぞれのチームの絆が威力を発揮し、互いに相談しあい、又励ましあうでしょう。それは、やがて悩める人に有る「やってしまおう」の心の隙間に「だめだよ！」「頑張ろう！」の親や友人の言葉が浸透し、薬物使用や自殺を思いとどまる事に繋がっていくと信

じてやみません。競技を通じて、自分は一人ではないと言う事に気が付く事が大事なのです。

本プロジェクトを開催する事で、座間ロータリークラブを中心として行政、警察、学校、各種団体が相互に連携・協力を図る事で大きな大会となり、色々な悪い事例撲滅の波を起し、更なる町の活性化に繋がる事を確信致します。

起こそうではありませんか、大きな波を・・・

2、【内容・参加費】

1部 自転車安全教室（ママチャリセーフティスクール）

主管：座間警察署・相模原南警察署 後援：座間市等

交通事故現場を再現するスケアード・ストレートを使用した交通安全教室と座間警察署から交通事故の状況報告と安全運転講話

又、交通事故撲滅・薬物乱用防止を願い県警音楽隊の演奏を行う

参加費：無料

2部 ママチャリ座間GP

主管：足跡の会

2人以上5人以内を1チームとして、参加対象を小学生以上の自転車安全講習に参加した人とし、都南教習所内コースを走る3時間の耐久レースとする。チーム内の交代は指定ピット内で行い、チーム一任で、勝敗はルールを厳守したチームで、最も周回したチームが優勝とする。また仮装も重要視し、勝敗にこだわらない楽しめる事業といたします。優勝チームには、1月富士スピードウェイ開催の日本グランプリの出場権を与える。

参加費：3,000円事前エントリー必要 但しキャンセルの場合返金できません

ルール・コースはルールブック参照

3部 寄席（落語）

主管：都南教習所

都南教習所の特性を活かし、ドライブシュミレーターによる自動車の運転教習等行い、お年寄りも楽しめる寄席を開催する。

出演者

三遊亭圓橘・三遊亭橘也・三遊亭らっ好・神田織音

三味線鶴田弥生

参加費：無料

3、【対象】

ママチャリ座間GPは、市内一般市民、近隣市町村の小学生4年生以上自転車に乗れる意欲のある人まで 50チームですが、他自転車安全教室等はどなたでも参加OK

4、【テーマ】

『悲惨な交通事故撲滅を・・・』

サブテーマ

《麻薬、覚せい剤、大麻、シンナーの乱用を無くそう ダメ、ゼツタイ普及運動》

5、【実施日時・期間・募集期間】

2014年9月28日（日）

受付・車検	7:30	～	8:30
開会式	8:45	～	9:00
自転車安全教室	9:00	～	10:30
警察音楽隊による演奏	10:30	～	11:30
ママチャリ座間GPミーティング	11:30	～	12:00
ママチャリ座間GP	12:00	～	15:00
寄席	13:00	～	14:30
大清掃	15:10	～	15:20
閉会式	15:30	～	15:45

*（雨天時も同様）

募集期間7月1日から8月31日まで

6、【実施場所・会場】

都南教習所コース・教習所屋内 <http://www.tonan-go.jp/k>

7、【エントリー・登録の方法】

各アトラクション事前エントリーが必要となる。1部、3部は当日登録OK

2部については事前エントリーが必要でWebからの申し込みで、エントリー費はコンビニ決済
又、出場には自転車安全教室への参加が必須

8、【後援・外部協力者】

主管：足跡の会・座間警察署・相模原南警察署・都南自動車教習所

協力：座間市観光協会・座間総合高校放送部・座間青年会議所

ジャパンレーシングサービス・㈱神奈川中央交通

後援：座間市・座間市教育委員会、座間市子ども会育成会連絡協議会、座間駅前商店振興会

座間市PTA連絡協議会、座間市社会福祉協議会・座間市交通安全対策協議会

物品協賛：湯快爽快、コカコーラセントラルジャパン(株)、麺やみっちゃん

9、【備考】

賞品、特別賞

賞品 優勝・・・優勝トロフィー、日本グランプリ招待券
ディズニーリゾート1DAYパスポート

2位・・・2位トロフィー
湯快爽快 入湯券

3位・・・3位トロフィー
コカコーラ1ケース

仮装大賞最優秀賞・・・トロフィー、ディズニーリゾート1DAYパスポート

優秀賞・・・トロフィー

特別賞・・・ラーメン無料券